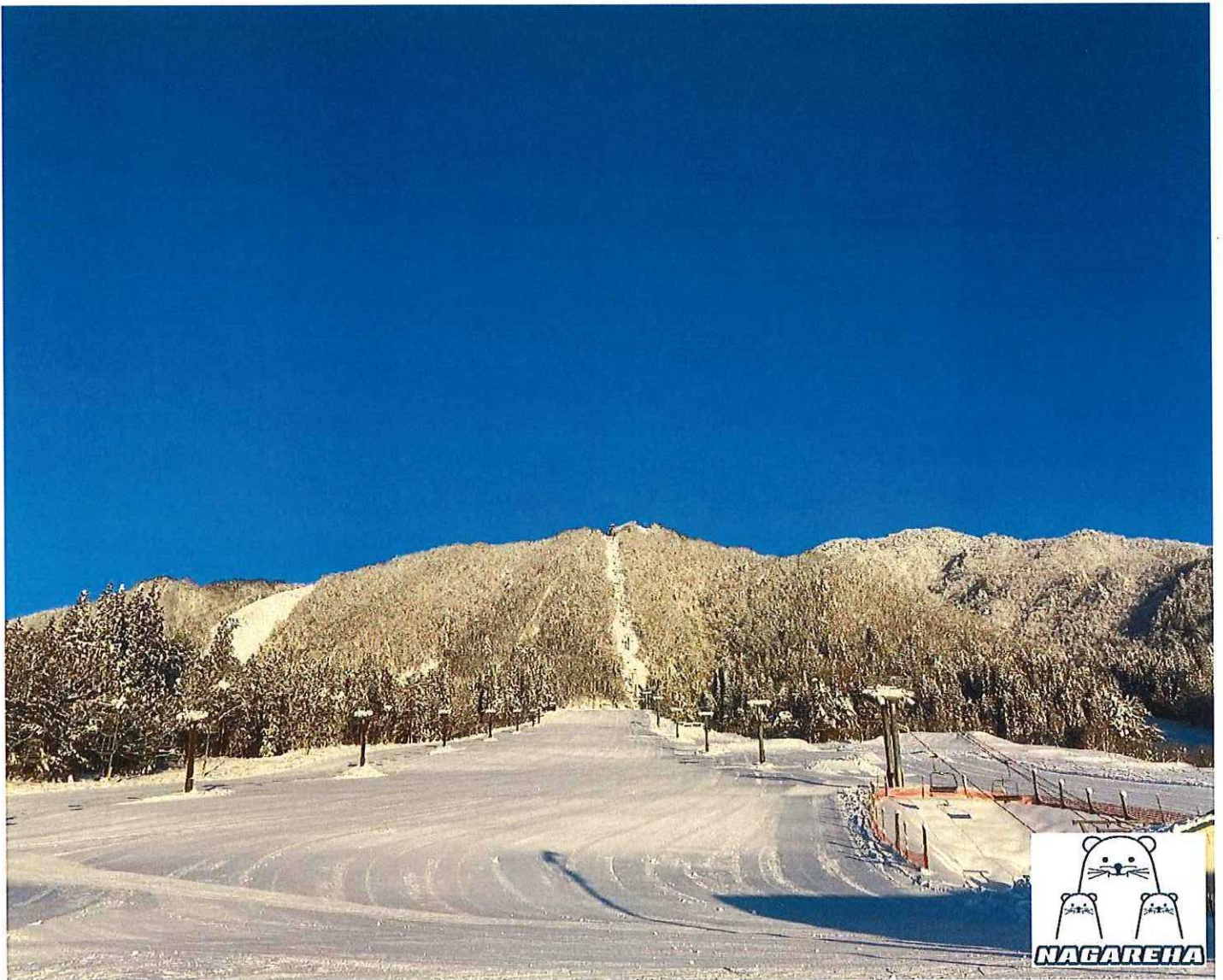


第18回 東海北陸ブロック スノーボード技術選手権大会



第18回 東海北陸ブロックスノーボード技術選手権大会

【会期】 2024年1月28日(日)

【会場】 岐阜県 ひだ流葉スキー場

【主催】 公益財団法人全日本スキー連盟 東海北陸ブロックスノーボード委員会

【主管】 静岡県スキー連盟 (教育本部スノーボード委員会)

【大会事務局】

静岡県スキー連盟 教育本部 スノーボード担当
鈴木孝尚 Tel : 090-8675-8977

【本部宿舎】

アルペン流葉 Tel : 0578-82-2074
〒506-1154 岐阜県飛騨市神岡町伏方149-3

【競技方法】

女子総合、男子総合
競技は3種目、スタート順は女子から男子とし、各班内のローテーションを行います。
審判は各種目 5 審 5採用とします。

【出場資格】

- ① 2023年4月1日現在 18歳以上であり、SAJ スノーボードバッジテスト1級以上と同等の技術を有する者。
- ② 各保険会社のスノーボード傷害保険に加入している者。

【申込方法】

東海北陸ブロック各県所属のSAJ会員

静岡県スキー連盟ホームページ → 教育本部 → スノーボード行事 → 第18回東海北陸ブロックスノーボード技術選手権大会より申込む。参加料は大会事務局各県連の下記担当者に支払う。

・岐阜県：瀧根 隆司 ・富山県：三谷 和之 ・石川県：塩川 晃治
・福井県：金巻 智也 ・愛知県：大屋 草平 ・静岡県：鈴木 孝尚

東海北陸ブロック以外の各県所属のSAJ会員ならびにSAJ非会員

静岡県スキー連盟ホームページ → 教育本部 → スノーボード行事 → 第18回東海北陸ブロックスノーボード技術選手権大会より申込む。参加料の支払いは大会事務局(鈴木)にTelで問合せする。

【申込締切】

2024年1月14日(日) 23:59

【参加料】

8,000円

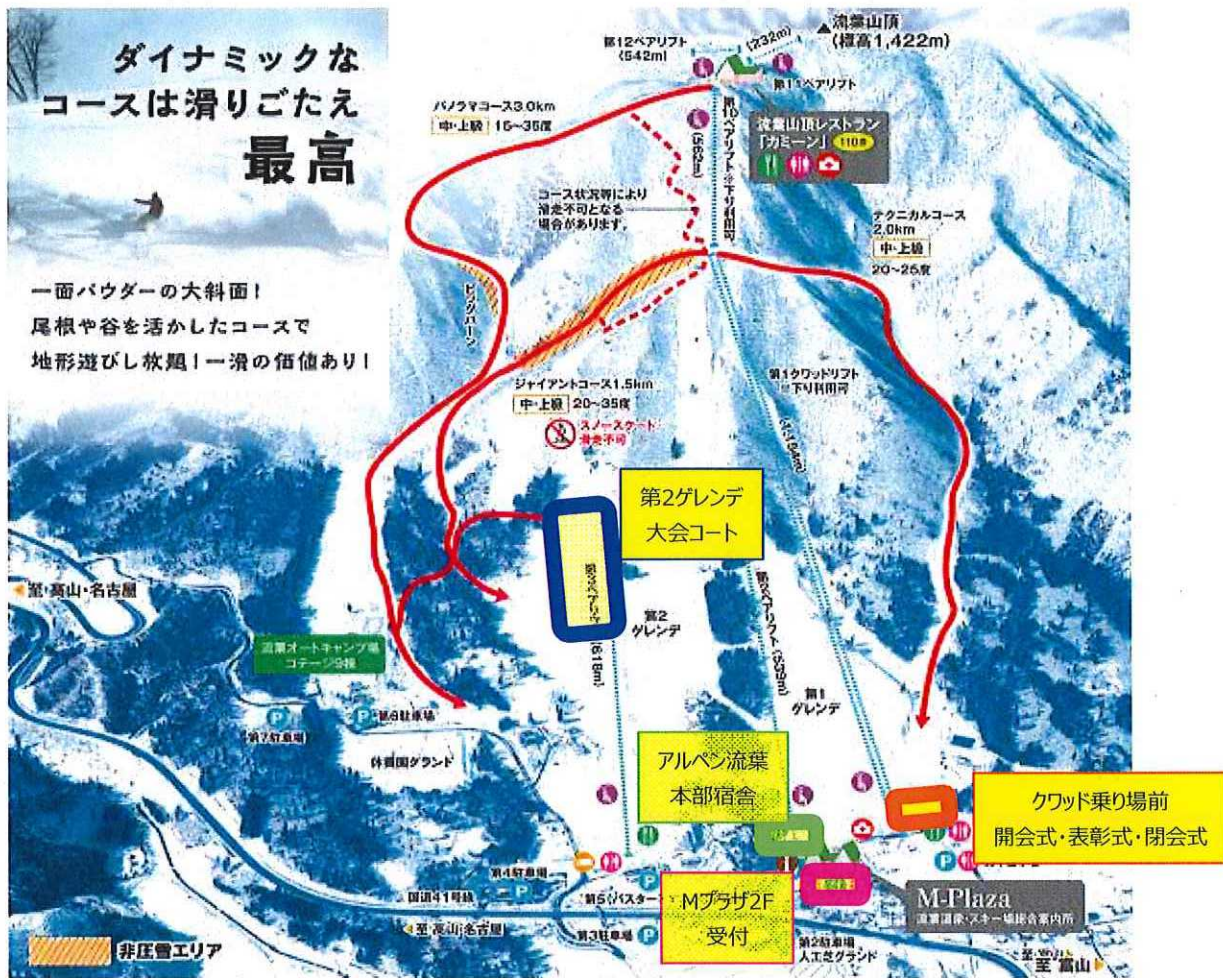
【表彰】

女子総合 1位～3位
男子総合 1位～6位

【その他】

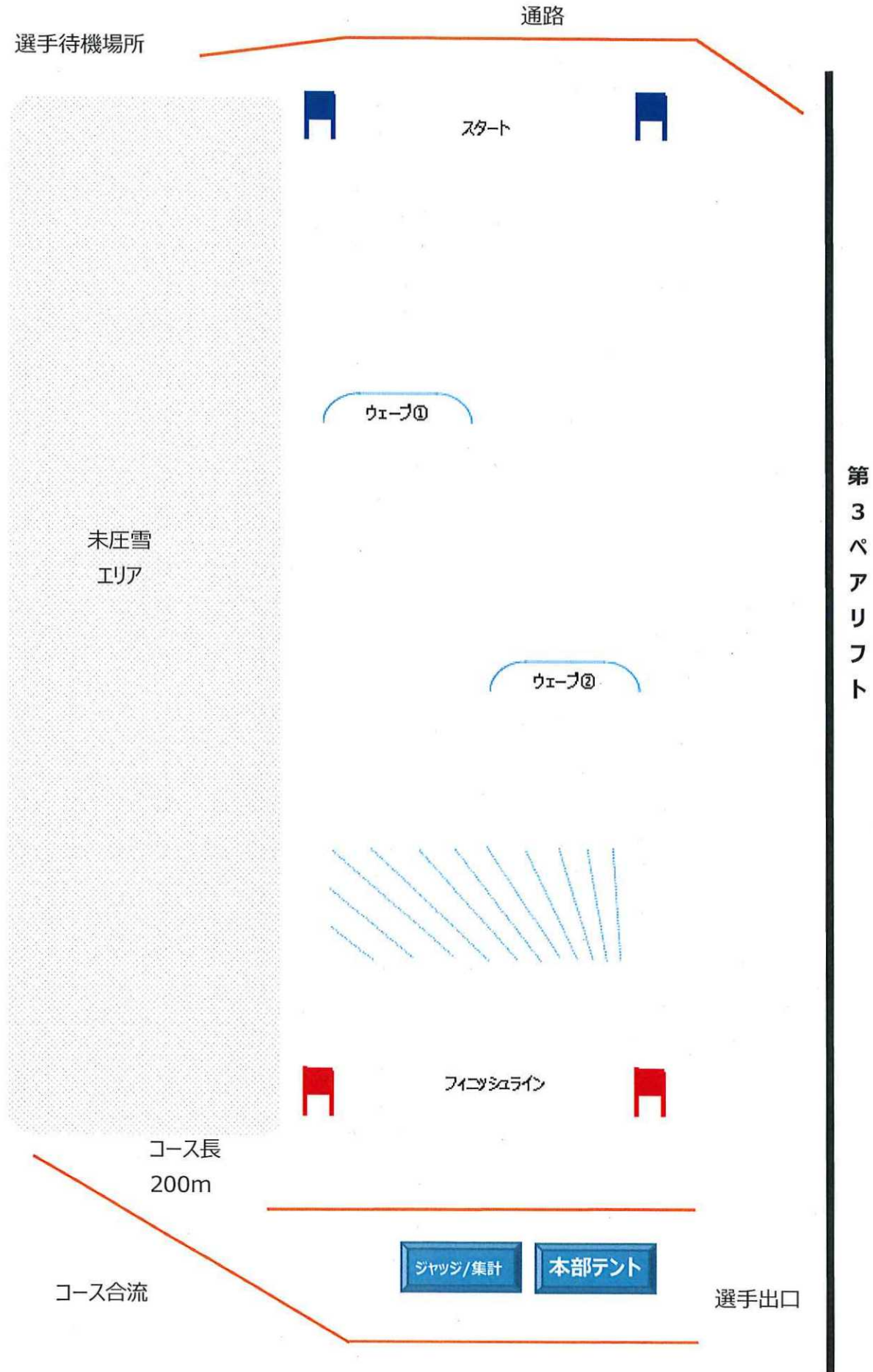
- ① 1月27日(土) 大会コートOPEN予定。
- ② 宿舎は個人で手配してください。
- ③ 大会が中止になった場合、参加料の返金はしませんが本大会に出場したことを認めます。

第18回 東海北陸ブロックスノーボード技術選手権大会 会場



- 🚡 リフト
- 🍽️ レストラン
- 🅑️ 駐車場
- 🚻 トイレ/更衣室
- 🏠 リフト野営場
- 🏠 総合案内所 (Mプラザ) コテージ受付
- 🏠 SAJスキースクール・パトロール室

第18回 東海北陸ブロックスノーボード技術選手権大会 コート図



第18回 東海北陸ブロックスノーボード技術選手権大会 タイムテーブル

1月27日(土) タイムテーブル

時間	内容	場所
12:30	役員集合(宿泊役員、会場係長)	流葉スキースクール前
13:00	会場確認	第2ゲレンデ
	事前準備(備品移動など)	第2ゲレンデ
20:00	ジャッジミーティング	本部宿舎(アルペン流葉)

1月28日(日) タイムテーブル

6:00	役員集合(宿泊役員、会場係長)	流葉スキースクール前
	会場準備(宿泊役員、会場係長)	第2ゲレンデ
7:00	役員/前走 集合	Mプラザ 2F
7:30	選手受付	Mプラザ 2F
8:00		
8:00	開会式	しらかば前
9:20	インスペクション	第2ゲレンデ
9:55	前走スタート	
10:00	競技開始	
	①リズムキープ(ミドルターン)	
	②リズムキープ(ショートターン)	
	③フリーラン	
12:30	競技終了予定	
	リザルト作成	本部宿舎(アルペン流葉)
14:30	閉会式・表彰式	しらかば前
	※競技終了後、2時間目安	

第18回東海北陸ブロックスノーボード技術選手権大会

競技規則

全日本スキー技術選手権大会運営細則に順ずる。

帽子等の着用に関して

- ① 競技中は、ヘルメットを着用しなければならない。

ビブの着用に関して

- ① インスペクション等でコート内に入る場合は、必ずビブを外側に着用すること。

コートインスペクションに関して

- ① コート設定後のインスペクションは原則としてコート外から行う、ただし必要があるときは事前に告知、通告し横滑りによりコート内に入れることがある。（今大会はコート内でサイドスリップで行う）

スタートの要領に関して

- ① 選手は各種目ともスタート地点に10分前に集合しスタート審判の点呼を受け応答しなければならない。
なお、点呼に間に合わないときはそのカテゴリーの最期に出走する
- ② 選手は前者の出発後直ちにスタート位置につき準備を整える。
- ③ 選手はスタート審判の合図により出発する。直ちに出发しない場合は当該種目を棄権したものとみなす。

フィニッシュに関して

- ① フィニッシュはコート下部の左右にある目印を結ぶフィニッシュラインの通過をもって演技の終了とする。

演技の中断に関して

- ① 演技を中断した場合はその位置で体制を整え再スタートをする。中断が長引く場合は審判長（審判長）の指示に従う。
- ② 選手は係員の補助をうけることができる。
- ③ やむをえず途中棄権する場合はその旨を係員に告げ速やかにコート外に移動する。この場合は当該種目の得点は0点とするが次の種目からの出場権は維持される。

抗議に関して

- ① 抗議は監督またはコーチが書類をもってセクレタリーに提出するただし急を要する場合は当該コートの統括審判長（審判長）に申し出ることができる。

審判員・審判方法に関して

- ① 審判員は全日本スキー連盟から委嘱された者があたる。
- ② 競技種目の採点は公開表示による5審判5採用で行う。
- ③ 規定違反の減点は審判団のなかで競技する。

広報・掲示等に関して

- ① 大会の成績及び変更内容は公式掲示をする。

その他

- ① 競技会中のすべての最終決定は裁定委員会の決定による。

順位の決定

- 3種目の合計点で決定する。同順位の際は次の方法により決定する。
- ア フリーの得点の高い者。
 - イ 上記で決しない時は規制（ミドルレンジ）の得点の高い者。
 - ウ 上記で決しない時は同順位とする。